

(男・女) 走幅跳・三段跳 予選(組)・決勝 記録表 B

審判長

J T O

記録主任

記録担当審判員

期日 年 月 日(曜) 開始時刻 : 終了時刻 :

陸協名 コード 競技会名 コード

主催団体名 競技場名 コード

Table with columns for trial order, number, athlete name, prefecture, trial results, top 8 trial order, maximum record, rank, score, and remarks.

審判長記入欄

注1: 試技結果が次の場合、該当する日本語表記、または略号を記入欄に記入する。(無効試技...×、失格...DQ、欠場...DNS、パス...一、試技放棄...r、記録なし...NM)

注2: 日本新記録、大会新記録などは備考欄を利用して記入する(日本新記録・日本タイ記録は、3名のフィールド審判員が計測する必要がある。(CR31.17.1))

注3: (生年)は生まれた年(西暦)の下2桁を記入する。例) 2005年生まれ → (05)

注4: 学年は中高一貫校及びクラブチームの場合、高校生はH1~3 (High school)、中学生はJ1~3 (Junior high school)で記入する。

注5: TR8.5を適用している競技会で、抗議中の競技があった場合は、抗議の対象になった試技の記録には()をつけ、備考欄にPを記入する(例: 2回目に抗議があった場合は「3回目よりP」)。競技終了後、記録担当者が必要事項を記入したものをコピーをする。

記録主任または審判長がコピーしたものに必要があれば赤字で記録・順位等の訂正をし、審判長は審判長記入欄に裁定結果を赤字で記入する。記録主任・審判長は赤字でサインの上、原本と一緒に保管する。

注: 記録記入上の注意

Grid for recording units: m and cm.